

沖縄本島1周-3歩行報告書

2018年 6月 11日
報告者 : 友松知宏

1. 計画の概要

ブロック名	沖縄-3
計画区間詳細	スタート地点 : 名護市役所 ゴール地点 : 辺戸岬入り口交差点
実施期間	平成30年 2月26日(月) ~ 3月2日(金)
概算歩行距離	87.8Km

2. メンバー表

No.	役割・分担	氏名	ワゲル期	備考(ワゲルとの関係等)
1	リーダー・記録	友松知宏	8期	090-7774-8559 77歳
2	会計	友松和子		友松の妻 78歳
3		尾崎正彦	4期	80歳

3. 歩行計画概要

	月日	出発地~	到着地	歩行距離	歩行参加者	備考
1	2月26日	那覇空港=名護市役所	~Hオリオン	21.8Km	友松、和子、尾崎	
2	2月27日		~おおぎみ道の駅	38.0Km	同上	東村民泊/宮城宅
3	2月28日		~辺戸岬	28.0Km	同上	空の間インディゴ
4	3月1日	インデゴ=観光	=那覇空港=兼城	-	同上(尾崎帰京)	民宿琉菜
5	3月2日	観光=那覇空港=岡山=米子		-	友松、和子	

合計) 87.8Km

4. 宿泊
- | | | | |
|-------|------------------------------------|--------------|----------------|
| 2月26日 | 今帰仁の宿ハイビスカス | 今帰仁村今泊 3571 | ☎0980-56-5830 |
| 2月27日 | 東村民泊 (NPO 法人 東村観光推進協議会) / 宮城さんのおうち | 東村字平良 47-24 | ☎0980-51-2655 |
| 2月28日 | 空の間インディゴ | 国頭村奥 1866 | ☎080-1708-8851 |
| 3月1日 | 民宿琉菜 | 糸満市兼城 498-19 | ☎090-6897-5872 |

5. 観光
- | | | |
|-------|-------------|-----------|
| 2月26日 | 今帰仁城跡 | 国頭郡今帰仁村 |
| 2月28日 | 辺戸岬 | 国頭郡国頭村辺戸 |
| 3月1日 | ビオスの丘 | うるま市石川嘉手苺 |
| | 琉球村 | 国頭郡恩納村山田 |
| 3月2日 | 斎場御嶽(友松・和子) | 南城市知念 |
| | 久高島 | 南城市久高島 |

6. 表敬訪問
- | | | |
|-----------|--------|------------|
| 国頭村立北国小学校 | 金城明美校長 | 国頭村宜名真 535 |
|-----------|--------|------------|

7. 現地協力者
- | | | |
|------|--------------|----------------------|
| 山城利和 | 今帰仁村字玉城 26-1 | 今帰仁ジュニア (少年野球チーム) 監督 |
|------|--------------|----------------------|

8. レンタカー
- | | | |
|----------|--------------|--------------|
| アクアレンタカー | 那覇市具志 3-27-9 | 098-859-1222 |
|----------|--------------|--------------|

9. 地図



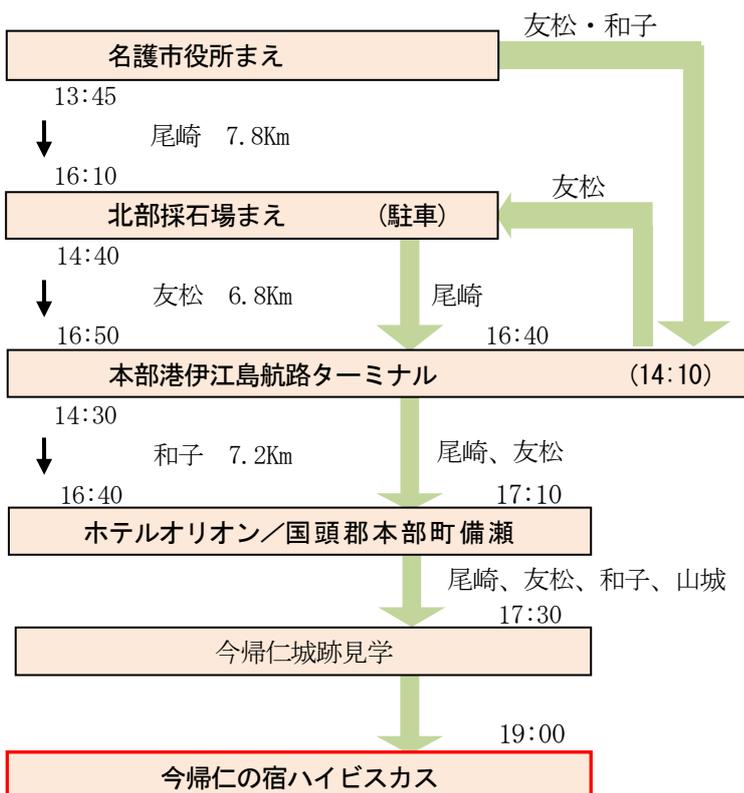
9. 詳細報告

2月26日(月) 晴れ

友松・和子 5:00 米子発 = 車 = 8:00 岡山空港 8:30 = 日本トランスオーシャン = 10:30 那覇空港
友松 那覇空港 = タクシー = アクアレンタカー社 / レンタカーを借りる = 車 = ユイレール赤嶺駅、尾崎・和子と合流。

尾崎 羽田空港 8:40 = スカイマーク 513 = 11:35 那覇空港で和子と合流 = ユイレール = 赤嶺駅で友松と合流

友松・和子・尾崎 12:20 赤嶺駅発 = 車 = 13:30 名護市役所



尾崎

名護市役所 13:45 発 歩行開始～約 7.8 km 採石場南海岸道路のあずまや 16:10 着。海岸の道は風光明媚だった。人とは出会うことが無かった。採石場近くは碎石を載せたダンプトラックが多く行き来していた。採石場でレンタカーに乗り、本部港伊江島航路ターミナルで友松に合流。Hオリオンで奥さんと合流。今帰仁遺跡に向かう。

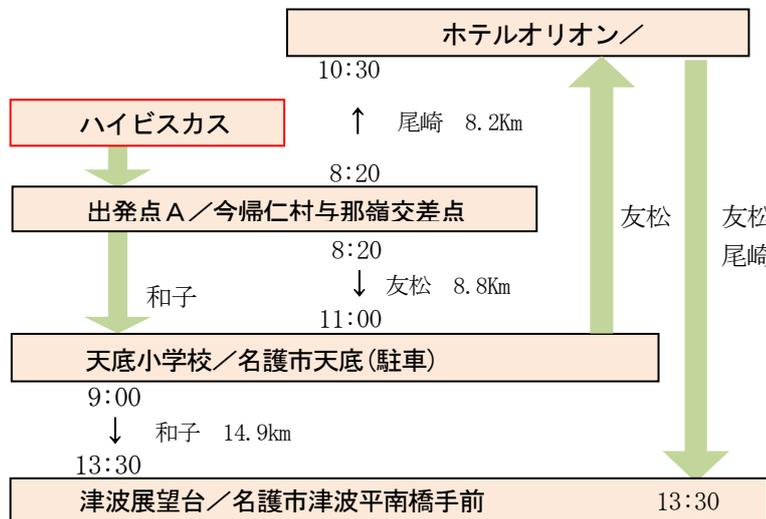
友松

名護市役所を和子と出発 13:40=14:10 本部港/和子を降ろしユーターン=車=採石場前空き地へ駐車し歩行開始～14:40 崎本部自動車修理工場 ～16:50 本部港伊江島航路ターミナル尾崎の車と合流。今帰仁城を案内してもらい予定の山城利和さんが駆けつけてくれて本部港から車を2台連ねて17:10 ホテルオリオン着。

和子

14:30 本部港ターミナル出発-15:00 瀬底大橋入り口-15:45 ファミリーマート-16:30 海洋博公園-16:40 ホテルオリオン着。途中の海洋公園、美ら海水族館を横目で素通りし、ひたすら歩く。観光目的で再訪したいHオリオンはオリオンビール社経営の立派なホテルで外国人客が多い。17:10 友松、尾崎さんと合流。その後山城さんの先導で今帰仁城跡を訪ね、1時間ほど城跡を散策し、今夜の宿ハイビスカスへ移動、チェックイン。夜、山城さんが宿に来てくれて食事を一緒にした。

2月27日(火) 晴れ



ハイビスカス 8:00=車=仲尾次農協売店=車=出発点A 8:20 村道が網の目状で分かりづらく、1キロほど通りすぎてしまった。出発点Aまで戻り、尾崎は昨日の終点ホテルオリオンへ、友松は次の中継点天底小学校へ、和子は車を預けるため同小学校へそれぞれ出発。

和子/出発点A=天底小学校～
出発点A 8:15=車=8:45 天底小学校/車を駐車させてもらう。9:00～10:45 なんまの森/ここに集合し昼食の予定であったが、レストランが休館中で食事はできないのと、後続が遅れているので先に進むことにした。

11:10～13:30 津波展望台/後続の友松・尾崎と合流

尾崎/出発点A～ホテルオリオン

8:20 発 歩行開始逆行～約 8.2 km Hオリオン 10:30 着。道端には悲惨だった沖縄戦の慰霊碑があり、また、豪勢なホテルと そこから見える美しい風景Hオリオンで車に乗った友松さんに合流、その後、奥さんと合流。おおぎみの道の駅で昼食。



戦没者慰霊碑



ホテルオリオン



オリオンの前に広がる砂浜

〔友松／出発点A～天底小学校〕



斎場／名護市運天



道がほとんど消えてしまった

運天港～天底小学校／今帰仁村天底

8:20 A地点出発。天底小学校方面へ右方向に別れなければならない地点①を見落として運天港へ行ってしまった。分岐点が単純な二又路ではなく、いったん右折し、その後斜め方向に左曲する箇所を見落とし、その後、写真を撮ったりして方向違いに気づかないまま運天港まで歩いてしまった。遅れを取り戻すため山越えの近道をしようと山路②に進入。③で畑仕事の人に道を訊くが、要領を得ず、何とかなるだろうとそのまま直進。藪で踏み跡だけのところに入ってしまった。強行突破。ぬけると広い道⑤に出て、ちょうどパトカーが通りかかったので止めて道を訊く。天底小学校で車を回収。ホテルオリオンへ尾崎さんを迎えて和子の後を追う。和子からの連絡で、昼食予定のなんまの森は休業。車が追いつくところまで歩いてもらうことにする。13:30 津波（つば）展望台で追いつき、おおぎみ道の駅まで行き、食事。

〔2日目後半〕

尾崎

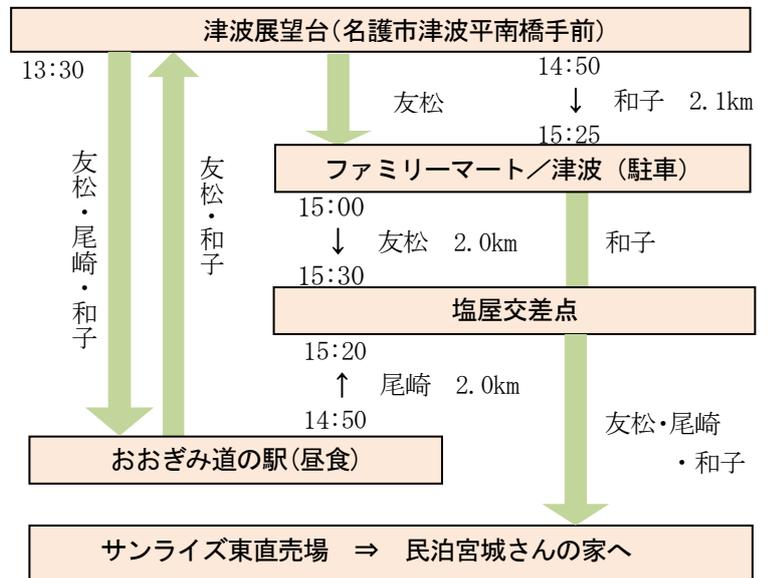
14:50 おおぎみ道の駅発。15:20 塩屋交差点着
歩いてきた友松と車で来た和子さんと合流。
宿泊予定に東村へ向かう

和子

展望台に戻り、ファミリーマートまで歩く。
東シナ海を左に見ながら心地よい風を感じて
歩くうち、今日の歩行予定距離の半分を歩いて
しまった。ファミリーマートで車を拾い、
塩屋交差点まで走り、友松・尾崎に合流。

友松

展望台で和子を降ろしてUターン。ファミリ
ーマートに車を駐め、塩屋交差点まで歩く。



国道沿いの一軒家(理髪店)



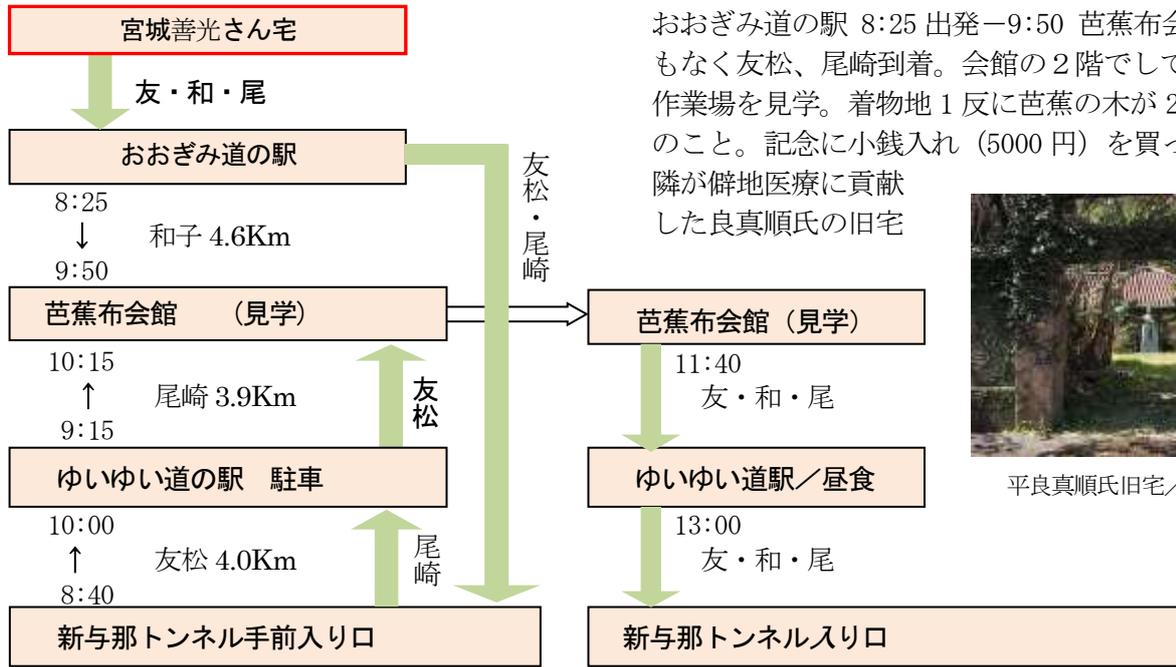
中洲の家(ファミリーマート付近)



カライズ 東直売所で
左から高田・和子・宮城・尾崎

尾崎さんと和子の車に合流、東村へ移動。16:30 平良のサンライズ東直売所で東村観光協会の高田光香さんと今日お世話になる民宿宮城の女将明江さんと待ち合わせ、明江さんの案内で宮城さんのお宅へ移動。

第3日目 はれ 東村民泊⇒おおぎみ道の駅〜辺戸岬



和子

おおぎみ道の駅 8:25 出発-9:50 芭蕉布会館到着。まもなく友松、尾崎到着。会館の2階でしている糸紬の作業場を見学。着物地1反に芭蕉の木が200本要ること。記念に小銭入れ(5000円)を買った。隣が僻地医療に貢献した良真順氏の旧宅



平良真順氏旧宅/芭蕉布館隣り

尾崎

新与那トンネル入り口に友松を届け、ゆいゆい道の駅へユーターン。車を置き、9:15 歩行開始逆行〜約3.9km 芭蕉布会館 10:15 着。見学。途中珊瑚礁の海とやんばるの高い山が望まれる。

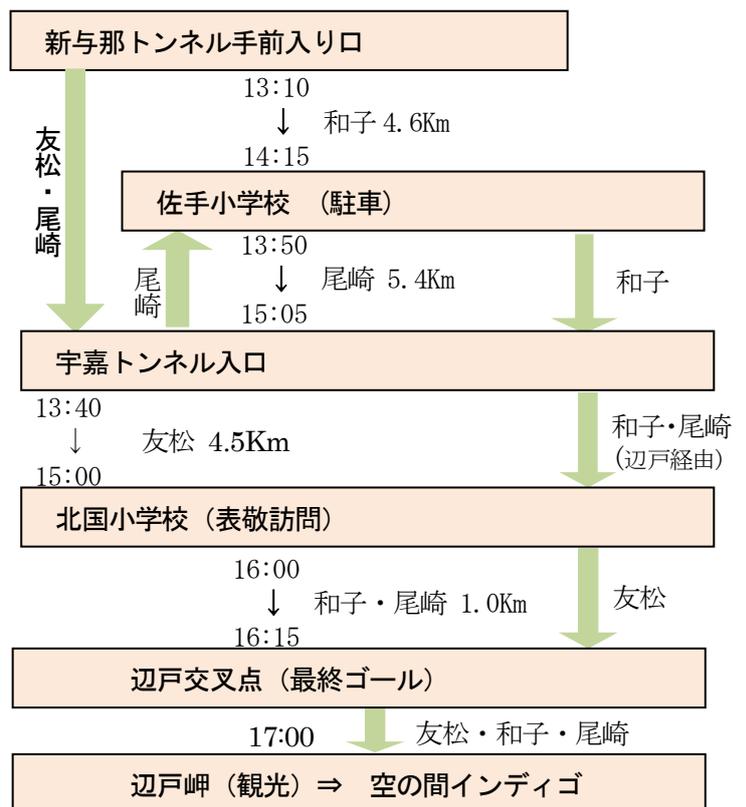
友松

新与那トンネルからゆいゆい道の駅まで歩く。道の駅で車を回収し芭蕉布会館へ行く。会館は2階が作業所で糸を紡ぐ工程を見た。茶色の芭蕉の皮から、絹糸のように細い芭蕉の繊維が取り出され、糸車で紡がれて行く光景は感動ものである。見学の後ゆいゆい道の駅で昼食。次の出発点新与那トンネルへ行き後半をスタート。

3日目後半



和子、尾崎



出発点新与那トンネルから和子は佐手小学校までの4.6Kmを歩き、尾崎が宇嘉トンネルからもどってきて佐手小学校へ駐めた車を拾い、宇嘉トンネルで尾崎と合流。北国小学校への直進道路は道が細く、危険との友松の連絡で、辺戸岬を迂回して北国小学校へ向かい、友松と合流。

友松

宇嘉トンネルまで尾崎と車で行き、尾崎はUターン。友松は北国小学校へむけて歩く。武見を過ぎたあたりで、右手に小学校への案内標識があり、県道54号から(多分)村道に入る。辛うじてすれ違える程度の幅しかなく、標高200M迄登るので後続に電話で辺戸岬を迂回するように指示。宜名真港を見下ろしながら峠の切り遠しを抜け、少し下った北国小学校へ到着。間もなく和子・尾崎も到着。北国小学校をお訪ねする。立派な校舎もあり、100年の歴史をもつ小学校であるが、今は生徒数5人で、いずれも遠方から通っているの、この時も5人をワゴン車に乗せて下校するところであった。



金城明美校長先生と
栄光百年の石碑前で



北国小学校入口の案内
学校はどん詰まりにあった



小学校のすぐ奥の切通し
かつてはここが北国のどん詰まり

北国小学校を辞し、辺戸までの1Kmを歩く。

目標の県道交差点手前まで友松が車を運転し、和子・尾崎が歩く。交差点手前100mで友松も車を降り、3人で交差点に到着。これで、沖縄1周の環がつながった。万歳三唱。

岬を観光。ここで、びっくりするような出会いがあった。首都大学の今年卒業の梅田雄太君である。梅田君は高校の同級生と大学卒業記念に沖縄に来たとのこと。奇遇である。卒業後大学院へ進むという。あるいは再会ということもあるのかもしれない。爽やかな好青年である。



辺戸 県道53号交差点
沖縄1周達成の万歳



辺戸岬/大学卒業記念旅行の若者達
右端が梅田雄太君



辺戸岬/祖国復帰闘争碑

空の間インディゴ

辺戸岬から車で20分。昨年もお世話になった空の間インディゴに宿泊。広い森にすっぽりと隠れて宿泊棟、シャワー室、アート展示室食事屋台が点在。すべて夫婦の手造り。笛を吹くと森中の小鳥が騒ぎだす。豪華の対極にある自然の宿である。

2月28日(水) 晴れ

途中、観光(万座毛、ピオスの丘、琉球村)をしながら那覇空港へ。



空の間インディゴ入り口



屋台形式の食事棟/木のベンチ
とブランコ(手前の席)に坐る

友松の二人はもう一日、昨年行きそびれた久高島を目指し、尾崎さんは那覇から東京へ帰る。

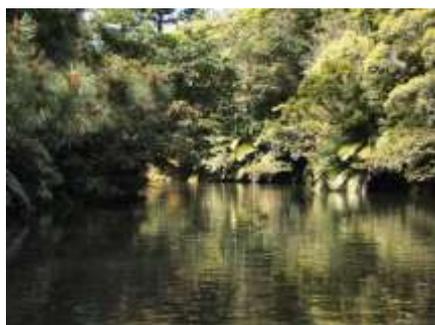
途中、名護市役所前で山城利和が見送って下さり、泡盛2リットルのバック4本と黒糖4kgほどを頂いた。車には積むことが出来たが、持ちきれず、その日の民宿琉菜と毎年お世話になった民宿よんなーに立ち寄っておすそ分けして減量して持ち帰った。



名護市役所前／左2人目が山城さん

ビオスの丘

沖縄本島中部、うるま市にある蘭と自然のテーマパーク。巨大なシダが生い茂る森、野鳥や昆虫が集まる水辺、濃厚な亜熱帯の森が広がる。湖水鑑賞船に乗って、湖水を一回りした。途中カヌーで観光する親子や水牛、水上舞台で琉球舞踏を観た。



琉球村

琉球村は恩納村にあるテーマパーク。昔ながらの赤瓦屋根の古民家の町並みが保存され、そのなかで歌や踊りのイベントがおこなわれている。中央広場でのエイサーは的で見ごたえあり。売店で沖縄狛犬「シーサー」を買った。



尾崎

那覇空港 19:10(SKY520)発～ 羽田空港 21:25着

友松・和子

尾崎さんを空港に届け、今日の宿「民宿琉菜」へ行きチェックイン。

3月2日(金)はれ

友松・和子

斎場御嶽(セイファーウタキ)、久高島を見学。沖縄は至る所に花が咲いている。コスモスが咲いているのには驚いた。

18:10 那覇空港発＝日本トランスオーシャン航空16便＝20:05 岡山空港着
＝車＝23:00 米子着



斎場御嶽



久高島ではコスモスが咲いていた

9. 費用

交通費	友松	尾崎
フライト	41,860	45,900
レンタカー	4,490	3,270
高速道路	403	403
ガソリン	1,585	1,135
タクシー	700	0
小計	49,077	50,708
宿泊		
2月26日	5,238	5,238
2月27日	12,252	12,252
2月28日	8,930	8,930
3月1日	6,700	0
小計	33,620	26,420
昼食代	3,907	2,930
観光他	13,100	2,800
合計	98,665	82,859

以上